

2026年度 放課後児童クラブ事業計画

おかさきこども園放課後児童クラブは、2025年度より、小学1・2年生50人、3年生以上20人、合計70人の定員に変更し、2単位で湖西市よりの委託事業として放課後児童健全事業を実施しています。引き続き、障害児受入推進事業、育成支援体制強化事業を申請していきます。

2026年度は、昨年度より10人増加の毎日利用69人、長期利用24人、あわせて93人の利用予定です。他園卒からの希望も多くあり、希望理由は、「ゲームをしないところがよい」「給食が利用できる」「休日利用ができる」等です。

さて、ICTシステムですが、おかさきこども園と同じく「コドモン」の導入をしました。登園降園管理と更に支援員と子どもたちとの関わり方は、会議等で共有し、コドモンを活かしていけるように学んでいきたいと思います。また、こどもの可能性を引き出せるように、アイパッドで「あそんでまなべるフォースクール」を導入し、こども達でルールを決め、楽しく使用しています。また、個別の対応が増える中、発達障害やコミュニケーションがうまくはかれず子ども同士のトラブルが見られます。療育支援で指導を受けながら、子ども一人ひとりの理解に努め、居場所作りの環境を学んで取り入れていきたいと思います。そして学校へ車でのお迎えをしているため、学童用のスマートフォン3台を導入して、支援員との連絡がスムーズに取れるように、安全に務めていきたいと思います。

また、作成したマニュアルの確認、共有をして子ども・保護者が安心して利用できるようにすること、おかさきこども園放課後児童クラブの特性を活かし、選ばれる放課後児童クラブであるために、玩具等環境の工夫に取り組んでいきます。

<放課後児童クラブ 本年度のテーマ>

安全な環境を工夫しながら、子ども保護者に安心して過ごせる居場所作りを心がける。

【重点目標】

1. 子どもの安全を守り、魅力ある学童での過ごし方を実践する。

- ・マニュアルの確認（事故防止・事故対応 防災・災害対応 防犯不審者対応 感染症予防・対応）
- ・子どもの姿を伝え合い、保護者とコミュニケーションをはかり、相談にのったり信頼関係を築く。
- ・園児との交流、プチボランティア、車の乗り降りの約束、学校の待合場所での連絡を確実に行う。

2. 遊びの充実と支援員の意識の向上をはかる。

- ・一緒に遊び子ども同士の中からルールを覚えたり、たくさんの遊びを通して人と関わり楽しむ。
- ・興味のあるあそび指先や頭を使うあそび、身体をつかったあそびを中心に行い、玩具を選ぶ。
- ・お手伝いや子どもリーダー中心に、チームづくりをして自分たちで遊びや行事を考え取り組む。
- ・集団に入れないこどもへの配慮をする。

3. 他機関と情報共有と連携、おかさきの学童を利用したくなるような地域への働きかけを行う。

- ・長期期間等を利用し、避難訓練、不審者訓練に参加する。
- ・湖西市教育委員会総務課（学童担当）と連携を図る。他の学童との情報交換 学童連絡会の参加

【令和8年度 児童数】（ ）は長期利用人数

	岡崎小	鷺津小	白須賀小	知波田小	東小	計
1年	23（1）	3	4			30（1）
2年	22（1）	2	1	（1）		25（2）
3年	11（1）	1（1）	2（1）	（2）	（2）	14（7）
4年以上	（10）	（2）	（2）			（14）
合計	56（13）	6（3）	7（3）	（3）	（2）	69（24）

